



よ坊さんだより

▼62▲

行います。

のです。

そして口の中を健康な状態

京都府歯科医師会では、

維持するためには、家庭や施設など患者さんの生活の場での適正な口腔ケア

障害者歯科地域協力医制度があり、地域での窓口とな

が重要になります。そのため定期的な歯科健診によ

り、特別な配慮が必要な患者さんのむし歯や歯周病の

障害者歯科とは、知的・身体的・情緒的な障がいがあるために通常の歯科治療が難しい方を対象として、その障がいを考慮した

な歯科医療を提供できるように、保護者や介助者たちと十分な相互理解のもとに

問い合わせいただくか、当会ホームページの「障害者歯科診療所のご案内」で「障

歯科治療や、口腔ケアなどを行うものです。

障害者歯科とは？

がいの項目をご参照ください。

治療時に口を開けていることが難しい、特別なこだわりがある、あるいは言葉の理解が難しいなど、歯科治療上の困難さや特徴を理解したうえで、安全で確実

ふさわしい方法で対応いたします。

早期発見や予防処置などを行うとともに、保護者・介

（京都歯科サービスセンター運営委員会委員 淵東淳

また、障がいによる特有の口や歯の症状を知っている、一緒に患者さんの「Q

助者の方への保健指導を行います。

＊「よ坊さん」は日本歯科医師会のイメージキャラクター

促し、健康な口の状態を維持できるよう支援や相談も

ＯＬ（生活の質・生命の質・人生の質）の向上」のお手伝いをさせていただくも

クターです。